

平成 21 年度国立大学図書館協会地区協会助成事業実施報告書（北海道地区）

実施年月日	平成 22 年 2 月 4 日（木）～平成 22 年 2 月 5 日（金）
実施地区名	北海道地区（主担当大学：北海道大学）
事業名	国立大学図書館協会北海道地区協会セミナー 「次世代ライブラリアンシップのための基礎知識」第 1 回
事業目的・趣旨	オープンアクセス活動の諸相を中心にインターネット環境下における学術情報流通の内外最新動向を習得することにより、より俯瞰的な見地から図書館事業の企画・推進を担うことのできる要員を養成する。
実施内容	<p>平成 22 年 2 月 4 日（木）</p> <p>13:30～13:40 開会</p> <p>13:40～14:40 講演「電子ジャーナル契約の諸相」 尾城孝一（東京大学附属図書館情報管理課長）</p> <p>14:40～15:40 講演「学術認証フェデレーションの概要と構築」 阿蘇品治夫（国立情報学研究所学術基盤推進部 学術コンテンツ課係長）</p> <p>15:40～16:00 休憩</p> <p>16:00～17:00 地区大学による活動事例報告 [北海道大学] 英国における利用者サービスの現状 ー連携と多様化ー [北海道教育大学] 図書館活性化プロジェクト [室蘭工業大学] 当面の課題：利用者のデジタル化 [小樽商科大学] 学内 P R 大作戦 [帯広畜産大学] 少なくともおおく [旭川医科大学] イケメンは迷える学生を救えるか？ ー旭医大新 O P A C の挑戦ー</p> <p>平成 22 年 2 月 5 日（金）</p> <p>9:00～10:00 講演「機関リポジトリ整備の理念構築に向けた試論：「知識へのアクセス」に関する国際的議論を図書館・研究者はどう捉えるべきか」 山村高淑（北海道大学観光学高等研究センター准教授）</p> <p>10:00～10:20 休憩</p> <p>10:20～11:50 パネルディスカッション「より良い学生サービスを目指して～求められる図書館職員の資質」 コーディネイター：逸見勝亮（北海道大学附属図書館長）</p> <p>11:50～12:00 閉会</p>
参加人数	87名
経費	<p>執行額：100,000 円</p> <p>内訳： 講師旅費及び謝金 79,680 円、消耗品費 20,320 円</p>